

一般社団法人日本小児血液・がん学会
第 93 回理事会議事録

日 時:2026 年 5 月 11 日(月) 15:00~17:00

開 催:zoom によるオンライン会議

出席者:米田 光宏、加藤 元博、盛武 浩、家原 知子、大植 孝治、木下 義晶、櫻井 英幸
富澤 大輔、義岡 孝子、余谷 暢之、上原 秀一郎、大平 美紀、後藤 裕明
滝田 順子、竹之内 直子、野上 恵嗣、山崎 文之(以上理事)
多賀 崇、滝 智彦(以上監事)
田尻 達郎(第 67 回学術集会長)
松本 公一(第 68 回学術集会長)

欠 席 者:真部 淳(以上理事)

冒頭に、本日の理事出席者数は理事 18 名中 17 名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を充たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事長 米田光宏は議長となり、審議に入った。

I. 前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

II. 審議事項

1. 入会申請者の件

庶務・財務委員会の上原担当理事より、現在の会員数の報告とともに入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

2. 定款施行細則の改訂について

規約委員会の盛武担当理事より、定款施行細則の改訂について、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

3. 新規評議員選出、評議員更新について

評議員等資格審査委員会の山崎担当理事より、本年度新規申請 24 名について、定款施行細則第1条に則り評議員の資格の審査を行った結果、全申請者が資格条件を満たすとして 24 名全員を新評議員とし、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。また、評議員の資格更新については、2026 年度の評議員資格更新の対象となった評議員 16 名のうち、更新辞退者1名、および、要件を満たさず更新不可の1名を除く 14 名について、改訂施行細則第2条に基づいて更新新可と判定したこと、2026 年度社員総会後に資格喪失定年(66 歳以上)を迎える評議員 11 名のうち、名誉会員推戴となる 2 名を除く 9 名について、定款施行細則第3条に則り、資格喪失と判定したことが示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

4. 2025 年度事業報告、決算について

米田理事長より、2025 年度の事業報告が資料とともに説明され、異議なく承認された。また、庶務・財務委員会の上原担当理事より、2025 年度決算について、公認会計士監査、並びに、本会監事による会計監査が行われたことが資料に示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

5. 2026 年度事業計画、予算案について

米田理事長より、2026 年度の事業計画が資料とともに説明され、また、庶務・財務委員会の上原担当理事より、2026 年度予算案について資料に示され、議場にその承認が求められたところ、各委員会から修正予算の提出を求めることとなり、後日改めて、書面理事会を開催することとなった。

6. 名誉会員推戴について

米田理事長より 2026 年度の名誉会員推戴について定款及び定款施行細則に則り下記の 2 名について資料に示されたところ異議なく承認された。2026 年度定時社員総会にてその承認を求めることとなる。

【名誉会員候補者】

工藤 寿子（藤田医科大学）

奥山 宏臣（大阪大学 大学院医学系研究科）

7. 2027 年度学術集会長の選任について

米田理事長より、2027 年度学術集会長について、立候補者である加藤元博氏（東京大学医学部 附属病院）の選任について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

8. 2026 年度定時社員総会次第について

米田理事長より、2026 年度定時社員総会の次第案が資料に示され、議場にその承認が求められたところ異議なく承認された。

9. 日本小児血液・がん学会／日本サルコーマ治療研究学会ジョイントシンポジウム継続開催のお願いについて

木下理事より、日本小児血液・がん学会／日本サルコーマ治療研究学会ジョイントシンポジウム継続開催のお願いについて示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

10. 注射用メソトレキセート 5 mg、同 50 mgの代替策に関する要望書について

保険診療委員会の後藤担当理事より、注射用メソトレキセート 5 mg、同 50 mgの代替策に関する要望書について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

11. 重篤な疾患を持つ子どもの医療をめぐる話し合いのガイドラインの認識調査について

加藤副理事長より、重篤な疾患を持つ子どもの医療をめぐる話し合いのガイドラインの認識調査について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

12. AMED への協力について

米田理事長より、AMED への協力について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

13. 市販後調査について

米田理事長より、市販後調査について示され、議場にその承認が求められたところ、引き続き対応について検討することとなった。

14. 税理士との契約書について

米田理事長より、税理士との契約書について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

15. 陽子線治療ガイドラインについて WG 報告

米田理事長より、陽子線治療ガイドラインについて WG の報告が示され、議場にその承認が求められたところ、WG の検討事項を受けて対応を行うこととなった。

Ⅲ. 報告事項

1. 庶務報告

庶務・財務委員会の上原担当理事より、本会の正会員、評議員、賛助会員等の会員状況について報告された。

2. 学術集会報告

1) 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第67回学術集の田尻会長より、2025年11月19日(水)～21日(金)に開催された第67回学術集会の収支計算について報告された。

3. 委員会報告

1) 学術・調査委員会

木下担当理事より、JSPHO 疾患登録データの提供依頼があった件と、「20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」についての進捗について報告された。

2) 専門医制度委員会

富澤担当理事より、専門医制度委員会の活動報告として、サブスペシャリティ(サブスペ)領域専門医に関して、小児科学会の承認を経て、申請書を日本専門医機構へ提出したこと、また2026年5月に専門医研修施設107施設に対して、現況調査を行うことを決定したことが報告された。

3) 将来計画委員会

米田理事長より、委員会での検討内容が示され、次期理事会への引き継ぐべき事項が報告された。

4) 長期フォローアップ・移行期医療委員会

米田理事長より、LCASの活動について、「令和7年度小児・AYA世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業」の収支計算について報告された。

4. 理事長報告

米田理事長より、「公益財団法人がんの子どもを守る会 2026年度年次大会」に対する一般社団法人日本小児血液・がん学会殿の後援名義の使用の許可について報告された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和8年5月11日

日本小児血液・がん学会 第93回理事会

理事長 米田 光宏

監 事 多賀 崇

監 事 滝 智彦